

GCSF帯システム

「すべての格闘技を、一つの連盟に」

道場経営者向けガイド

Global Combat Sports Federation ・ キックボクシング ・ ムエタイ ・ 日本柔術 ・ サバット ・ MMA
globalcombatsportsfederation.com

GCSFの帯システムは、初心者から上級者まで国際的に認知された競技レベルの階梯に直接対応した、体系的で安全性を重視した道筋を貴道場にもたらしめます。これにより、会員のより明確な上達過程、より安全な競技参加、国際的に認知された指導者資格認定への道、そしてすべての審査における収益分配が実現します。本ガイドでは、加盟によって得られるもの、コミッションモデルの仕組み、そして始め方についてご説明いたします。

一言で言えば

加盟により、緩やかな打撃系プログラムが、体系的で継続性と収益性のある商品へと生まれ変わります。各会員の帯は、その会員が挑戦する準備が整った競技クラスへの安全ゲートとして機能します。

私たちについて

国際的に認知された指導者資格認定を備える世界的連盟

Global Combat Sports Federation（GCSF）は、キックボクシング、ムエタイ、日本柔術、サバット、MMAを一つの枠組みのもとに統合する世界的統括団体です。会長のThom Harinck氏、副会長のJohan Vos氏、書記のRion G.O. Rijker氏という、オランダ式キックボクシングの発展において中心的な役割を果たしてきた人物たちによって率いられています。

GCSFは、世界各国の公認国内連盟と提携しております。この提携により、GCSF指導者資格証は**レベル3トレーナー・コーチ資格**（EQFレベル3相当）として発行され、加盟道場は国内品質マーク認定への道にアクセスできるようになります。

貴道場における帯システム導入の戦略的意義

継続率の向上

目に見える、段階的に昇級できる道筋があることで、一般会員には「単にクラス数が増える」以上の、次の帯を目指すという具体的な動機が生まれます。審査サイクルは、年間を通じて自然な再エンゲージメントの機会を生み出します。

より安全な競技参加

帯は安全ゲートとして機能します。生徒はオレンジ帯の基準に達して初めてリングに立つことができ、その後は自身の帯とこれまでの戦績に見合ったクラスで競技を行います。

指導者資格認定および品質マークへの道

貴道場の指導陣は、各国の連盟との提携を通じて国内で公認されたレベル3トレーナー・コーチ資格証を取得することができ、貴道場自体も国内品質マーク認定の取得を目指すことができます。これは、公的機関・自治体からの認知や会場利用の面でますます重要性を増しています。

マーケティング上の優位性

加盟道場はGCSFの道場検索サービスおよび段位登録簿に掲載され、パートナーブランディングによって入会希望者やその保護者に対して信頼性を示すことができます。

収益分配モデル

すべての審査から貴道場に分配金が入ります

審査は継続的な収益源であり、コストではありません。色帯の審査料は**道場60%／GCSF40%**で分配され、道場が実施するすべての級審査において、その大部分を道場が受け取ります。段位および指導者資格証については、中央審査委員会および認定業務を反映した独自の分配比率が設定されています。

審査	合計	道場	GCSF
色帯 – 少年少女（6級／5級／4級）	€30	€18	€12
色帯 – 少年少女（3級／2級）	€40	€24	€16
色帯 – 成人（6級／5級／4級）	€40	€24	€16
色帯 – 成人（3級／2級）	€55	€33	€22
初段（黒帯）	€175	€60	€115
二段（記念帯を含む）	€250	€75	€175
三段	€300	€75	€225
指導者資格証（レベル3）	€450	該当なし	€450

年間収益の試算例

年間60名の成人色帯審査（等級混在、平均約€45）を実施する道場の場合、段位審査や体系的な道筋がもたらす継続率向上の効果を考慮せずとも、道場の取り分としておよそ**€1,600**を得ることができます。これはあくまで試算例であり、実際の結果は会員数や審査実施頻度によって異なります。

貴道場が得られるもの

- 級審査を実施し、すべての色帯を授与する権限（資格証を保有する指導者を通じて）。
- 初級・中級・上級の競技レベルに対応した帯とクラスの完全なカリキュラム対応表。
- GCSF道場検索サービスへの掲載および段位登録簿へのアクセス。
- 指導者資格認定への道および国内品質マーク取得ルートへのアクセス。
- パートナーブランディング（ステッカー、デジタルバッジ）および中央からのマーケティング支援。

帯とクラスの対応表

会員が進んでいく安全ゲート

キックボクシング、ムエタイ、MMA、サバットについては、それぞれの帯が国際的に認知された競技レベルの階梯である**初級・中級・上級**の各段階に対応しています。競技への参加はオレンジ帯以降にのみ許可されます。

帯（級）	競技参加	レベル	プロフィール
白帯	不可	–	初心者、最初の3～6か月。
黄帯（6級）	不可	–	基礎技術習得段階。
オレンジ帯（4級）	ここから参加可能	初級	初心者による初めての試合、18歳以上。
緑帯（3級）	継続中	初級 → 中級	初級で3勝後 → 中級へ。
青帯（2級）	継続中	中級	経験豊富なアマチュア。
茶帯（1級）	継続中	上級	中級で6勝後 → 上級へ。
初段	継続中	上級 → エリート	上級で8勝後 → エリートへ。
二段	継続中	エリート／プロ	完成された競技者。

日本柔術 – 独立した体系

日本柔術では初級から上級までの競技レベルは使用されません。護身術とパートナー練習を基盤とした独自の技術体系に従っており、帯は競技への準備度ではなく技術レベルを認定するものです。

指導者資格認定の道筋

各国の連盟との提携を通じて、貴道場の指導者は国内で公認されたレベル3（トレーナー・コーチレベル3）資格証を取得することができます。これにより貴道場は、国内品質マークへのルート、公認された国内規定（公式ファイトパスポート）に基づく競技参加、そして公的機関・自治体からの認定における立場の強化といった恩恵を受けられます。これらは、入会希望者やその保護者がますます重視するようになっている信頼性の指標です。

指導陣の資格認定

二段から資格認定指導者およびコーナーマンへ

GCSF指導者資格証は、**二段**（またはそれと同等と明確に認められる技術レベル）以上で、少なくとも5年間の指導経験を有する者を対象としており、各国の連盟との提携により**レベル3トレーナー・コーチ資格**として位置づけられています。

3つの能力証明

1. 練習の準備と実施。
2. 選手および団体の指導。
3. 競技およびスパーリングの指導。

その他の必要条件

- VOG（無犯罪証明書）
- 応急処置／AED資格証
- GCSF行動規範への署名

資格認定を受けた指導者が行えること

- 級審査の実施とすべての色帯の授与（段位を除く）。
- **初級および中級**の試合において自道場の選手のコーナーを務めること。
- 二段かつ資格証を有する場合、**上級およびエリートレベル**でのコーナーを務めること。
- VOGが有効である限り、青少年への指導を行うこと。

継続教育は年間20ポイントで運用され、そのうち1回の中央研修（8ポイント）が必須です。資格証保有者は年2回の中央研修への参加が義務付けられています。

中央審査 – 年2回開催

段位審査は、年2回（おおむね4月と10月頃）、アムステルダム の固定会場にて、年2回の必須中央研修（春：技術とルール、秋：指導法・安全性・段位審査対策）と合わせて実施されます。生徒を出場させるには、加盟道場アカウントを通じて、告知された締切までに登録を行ってください。色帯審査は、貴道場が独自のスケジュールで随時実施することができます。

少年少女向けプログラムとマーケティング

安全なJ級審査と目に見える加盟の証

少年少女向けプログラム – 安全なJ級審査

少年少女（J級）向けの体系により、保護者が重視する安全性と可視性を備えた形で、ジュニア会員を審査することができます。

- 茶帯までの独自の級昇級。**18歳未満は黒帯を取得できません。**
- 頭部への技は禁止（国際的な青少年安全基準に準拠）。
- 14歳未満のローキックは禁止、12歳未満の膝技は禁止。
- ヘッドガード、すね当て、マウスガードの着用が必須。
- J級ルール（1ラウンド1分×3ラウンド、頭部への接触なし）に基づく独自の少年少女向け試合。
- 18歳到達時には、試験的な再評価を経て成人システムへ移行します。

マーケティングと認知度向上

- **段位登録簿**：貴道場の信頼性を裏付ける、検証可能な段位記録。
- **道場検索サービス**：入会希望者が貴道場をGCSF公式加盟道場として見つけることができます。
- **パートナーブランディング**：店頭ステッカー、認定証、デジタルバッジ。
- **審査サイクル**：年間を通じた自然なコンテンツおよびイベントの機会。

加盟までの4ステップ

- 1 加盟を申請し、GCSF行動規範に署名する。
- 2 少なくとも1名の指導者を指導者資格認定の道に進ませる（または既存の同等の資格を認定する）。
- 3 帯とクラスのカリキュラムを採用し、最初の道場内級審査を予定する。
- 4 道場検索サービスおよび段位登録簿への掲載を開始し、最初の生徒を中央段位審査に出場させる。

ファクトシート

料金、コミッション、および年間計画

審査料金とコミッション

審査	合計	道場	GCSF
色帯 - 少年少女（6級／5級／4級）	€30	€18	€12
色帯 - 少年少女（3級／2級）	€40	€24	€16
色帯 - 成人（6級／5級／4級）	€40	€24	€16
色帯 - 成人（3級／2級）	€55	€33	€22
初段（黒帯）	€175	€60	€115
二段（記念帯を含む）	€250	€75	€175
三段	€300	€75	€225
指導者資格証（レベル3）	€450	該当なし	€450

GCSFの優位性

GCSFの審査料は、他の主要な国際連盟と同水準です。GCSFはさらに、国際的に認知された指導者資格認定、二段から授与される刺繍入りの記念黒帯、中央段位登録簿への登録、そしてすべての審査における収益分配といった、貴道場にとって明確な付加価値を提供します。

60%

色帯審査における道場の取り分

2×

年間の中央段位審査回数

2×

年間の中央研修回数